

# 保 育 利 用 申 込 書

年 月 日

三浦市福祉事務所長

支給認定保護者

住 所

氏 名

印

連絡先(自宅)

父(携帯)

母(携帯)

保育の利用につき、次のとおり申込みます。

利用する支給認定子ども	氏 名	生 年 月 日	性 別
	(ふりがな)	平成・令和 年 月 日生	男・女
利用を希望する施設 (事業者)名	第1希望 (希望理由)		
	第2希望 (希望理由)		
	第3希望 (希望理由)		
	第4希望 (希望理由)		
保育の利用を希望する期間	令和 年 月 日から 令和 年 月 日・就学前まで		
希望する利用時間	利用曜日	月 ・ 火 ・ 水 ・ 木 ・ 金 ・ 土	
	利用時間	午前 時 分 から 午後 時 分	

○利用する支給認定子どもの家庭の状況

区分	(ふりがな) 氏 名	支給認定子どもとの 続 柄	生 年 月 日	性 別	職 業 又 は 学 校 名 等	前年度分(当年度分)市町村民 税の課税の有無	備 考
世 帯 員			年 月 日生	男・女		有 ・ 無	
			年 月 日生	男・女		有 ・ 無	
			年 月 日生	男・女		有 ・ 無	
			年 月 日生	男・女		有 ・ 無	
			年 月 日生	男・女		有 ・ 無	
			年 月 日生	男・女		有 ・ 無	

※ この申込書及び提出資料について、利用を希望する保育所等に情報を提供すること及び利用者負担額又は保育料の算定に当たり、支給認定保護者等の住民記録情報、税情報その他保育の利用に関し必要な情報について市担当職員が関係機関に調査することを承諾します。

年 月 日

支給認定保護者氏名

印

## 記入上の注意

この利用申込書は、保護者が次の点に注意し記入のうえ提出して下さい。なお、その家庭から2人以上の児童が同時に利用を申込み場合は、それぞれの児童ごとに1枚の用紙を用いて下さい。

- 1 「利用する支給認定子ども」の欄は、「氏名」にふりがなを付し、「性別」の欄は該当するものを○で囲んで下さい。
- 2 「利用を希望する施設名」は希望する順位に従い施設名を記入し、また、その施設を希望する理由（例えば、既に兄弟が利用しているため、延長保育を実施しているため、距離が近いため等）を記入して下さい。
- 3 「保育の利用を希望する期間」には、小学校就学始期に達するまでの保育の利用を必要とする理由に該当すると見込まれる期間の範囲内で記入して下さい。
- 4 「希望する利用時間」には、就労等要件の実態における、必要最低限の範囲でご記入ください。  
\*実際の保育時間は「支給認定」における、保育標準時間(11 時間)又は、保育短時間(8 時間)を基に決定されます。
- 5 保育を利用するためには、「保育を必要とする事由」に該当する「支給認定」を受けることが必要です。  
「保育を必要とする事由」については下記のとおりとなります。
- 6 「利用する支給認定子どもの家庭の状況」の欄は、利用児童本人以外の利用児童の両親（同居・別居の別を「備考」に記入して下さい）及び同居している親族等の全員について記入するとともに、「性別」、「前年度市民税」の欄は該当するものを○で囲んで下さい。また、世帯員の中で利用児童の他に保育所、幼稚園又は認定こども園を利用している者がいる場合は、当該施設名、所在地及び電話番号を「備考」に記入して下さい。
- 7 保育の利用については、
  - ・「保育を必要とする事由」に該当しないため、「支給認定」を受けられない場合
  - ・希望者が多数いるため希望する保育所を利用できない場合
  - ・保育を利用できる基準の該当事由により保育の利用期間の希望に添えない場合がありますから、あらかじめご承知下さい。

### 保育を必要とする事由

「保育を必要とする事由」に該当する「支給認定」を受けるためには、次のいずれかの事由該当することが必要です。

就労（フルタイムのほか、パートタイム、夜間、居宅内の労働など基本的にすべての就労を含む）

\*1 か月あたりの就労時間の合計が、原則 48 時間以上必要です

妊娠、出産

保護者の疾病、障害

同居または長期入院等している親族の介護・看護

災害復旧

就学（職業訓練校等における職業訓練を含む）

虐待やDVのおそれがあること

育児休業取得中に、既に保育を利用している子どもがいて継続利用が必要であること

\*原則 2 歳児以上のみとなります

その他、上記に類する状態として市が認める場合

\*虚偽の記載内容により利用決定した場合には、利用を取り消すことがございますのでご注意ください。